

(第2号様式)

八農第 2612 号
令和7年3月10日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立八重山農林高等学校
校長 中村 幸弘
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月22日	場所	校長室	出席 状況	学校評議員5人中5名参加
第2回	日時	令和6年12月26日	場所	校長室	出席 状況	学校評議員5人中4名参加
第3回	日時	令和7年3月10日	場所	校長室	出席 状況	学校評議員5人中4名参加

2 学校評議員に求めた事項

- ①今年度の学校経営方針に対する意見、助言等
- ②今年度の各部(総務、生徒支援、進路支援、学校保健関係、農場部)の目標に対する意見、感想等
- ③魅力ある学校づくりや生徒募集に関する意見、助言等
- ④教職員の資質向上に関する助言等
- ⑤令和5年度及び令和6年度の学校評価アンケートの結果を踏まえた意見、助言等
- ⑥新聞記事やで見る本校生徒の活躍や八重農だよりに関連した意見、感想等

3 学校評議員の意見

- ①高校入試の志願倍率低下については、調査して対応すべきである。
- ②八重農生の学習・スポーツ面での活躍の報道(新聞やテレビ)は、大変素晴らしいものがある。今後も生徒の活躍を期待している。同窓として母校の生徒の活躍は非常に気になるし嬉しいものである。
- ③生徒の進路に関しては、就職進学ともに決定率が高く先生方の指導のたまものである。石垣島内への就職者が増えていることに関して、地域人材の育成に貢献していると思われる。
- ④将来の農業関係従事者育成のために、今後も先生方には関係機関の人材を活用しながら生徒を育てて欲しい。またピアサポーター制度を導入するなど生徒の支援や教育力を授業に取り入れる工夫が欲しい。
- ⑤アグリマイスター制度の普及など資格取得をもっと推進して、魅力ある学校づくりをして欲しい。
- ⑥生徒の様々な問題について保護者向け講演会などで、保護者と友に考える機会を設けて欲しい。

4 学校運営に反映した事項

- ①管理者、各学科、学校生活と学習内容のPRに取り組んでいる。
- ②地域行事や部活動の取組を奨励し、「愛郷愛土」の精神づくりに取り組んでいる。
- ③生徒指導上の問題点について、校則の見直しや保護者との連携を強化し取り組んでいる。
- ④地域人材を活用した民間活力導入事業や各種講演会、講習会、資格取得に取り組んでいる。
- ⑤地域の企業や関係機関と連携し、海外県外研修会への生徒派遣や学校開放に取り組んでいる。

5 課題その他

- ①SNSに係る問題やいじめ対応について、保護者と理解を深める取組をする必要がある。
- ②生徒の成績の2極化に対応した勤怠指導、単位修得ための支援方法について検討が必要である。
- ③働き方改革を進めながらも、地域行事参加の継続を検討して欲しい。